

感染性胃腸炎の集団発生について
(特別養護老人ホーム郁徳苑)

平成27年2月18日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通)
0742-22-1101(代表)
中西(3132) 三田(3225)

2月13日(金)特別養護老人ホーム郁徳苑から、下痢・嘔吐等の症状を訴える者が発生しているとの通報が中和保健所がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 2/12 6名(入所者3名、職員3名)が下痢・嘔吐症状あり。
- 2/13 施設は入所者8名(有症状者)に対し医療検便を実施。結果、5名のノロウイルス陽性者が判明し保健所へ一報。中和保健所より手洗い、消毒等の指導と健康観察の実施と報告を指示。
- 2/17 中和保健所が郁徳苑で感染拡大防止対策を現地指導。
- 2/18 有症状者総数57名(入所者40名、職員17名)。

2 施設

施設名 特別養護老人ホーム 郁徳苑
所在地 北葛城郡上牧町上牧4244 TEL:0745-43-6083
施設長 服部 興南(はっとり こうなん)
入所者数 153名(男:34名 女:119名)、60~90歳代
職員数 78名(男:23名 女:55名)、10~60歳代

3 症状

嘔吐・下痢・発熱

4 発症者数(2月18日10:00現在) 57名

入所者 40名(男8名、女32名)、66歳~98歳
職員 17名(男3名、女14名)、20歳~56歳

5 検査状況

- ・医療機関において、2月12~13日に入所者9名(男1、女8)の検便を実施し、5名からノロウイルスを検出。

6 その他

- ・2月18日10:00現在、全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は施設に対して、施設内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。また、入所者の健康状態の把握と有症状者の早期受診、職員に対する注意喚起及び保健指導(手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等)の徹底を指導。
- ・2月13日から施設の面会制限実施。

*今シーズン(平成26年9月1日から)における感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数: 15施設
患者数: 411名
(昨年同時期 22施設)
(患者数 559名)

感染性胃腸炎が流行する時期です。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理する時には、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な塩素系消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)を使用しましょう。